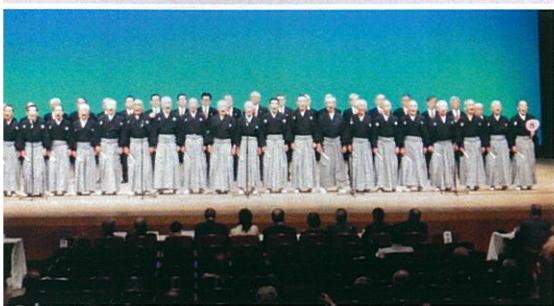


県民文化普及事業

2017 ふれあいの祭典 記録書



兵庫県
公益財団法人 兵庫県芸術文化協会

平成29年度 「ーふれあいの祭典ー県民文化普及事業」一覧

事業名	開催日	開催地	会場名
ひょうご日本民謡フェスティバル	9/10(日)	神戸市	新長田勤労市民センター 別館ピフレホール
兵庫県交響楽祭	9/10(日)	西宮市	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
ミュージック・グランプリ・ フェスティバル in 兵庫	9/24(日)	西宮市	県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
アンサンブル・フェスティバル兵庫 in ひめじ	9/24(日)	姫路市	パルナソスホール
ひょうご名流舞踊の会	10/1(日)	神戸市	神戸国際会館こくさいホール
音楽とダンスの祭典 in Hyogo	10/1(日)	神戸市	神戸常盤アリーナ (県立文化体育館)
全国手工艺コンクール in ひょうご	10/5(木)~10/8(日)	神戸市	兵庫県民会館 県民アートギャラリー
詩のフェスタひょうご	10/8(日)	神戸市	ラッセホール
ひょうご大茶会	10/15(日)	神戸市	兵庫県公館
ひょうご吟剣詩舞道祭	10/15(日)	西宮市	西宮市民会館 アミティホール
ひょうごプラスフェスティバル	10/15(日)	伊丹市	いたみホール (伊丹市立文化会館)
兵庫県いけばな展 (神戸展)	前期10/19(木)~21(土) 後期10/22(日)~24(火)	神戸市	大丸ミュージアム〈神戸〉
ひょうご邦楽の祭典 in 赤穂	10/22(日)	赤穂市	赤穂市文化会館 ハーモニーホール
ひょうご洋舞フェスティバル	11/4(土)	西宮市	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
ひょうご合唱の祭典	11/18(土)	川西市	川西市みつなかホール
和太鼓フェスティバル in 兵庫	11/18(土)	三田市	三田市総合文化センター 郷の音ホール
兵庫県いけばな展 (丹波展)	11/18(土)~11/19(日)	丹波市	丹波市立春日文化ホール
兵庫短歌祭	11/18(土)	淡路市	淡路市立サンシャインホール
ひょうご俳句フェスティバル	11/23(木・祝)	神戸市	兵庫県中央労働センター
ひょうご民俗芸能祭 in やぶ	11/23(木・祝)	養父市	養父市立ビバホール
兵庫県川柳祭 in 豊岡	12/3(日)	豊岡市	豊岡市民プラザ
兵庫ふれあい美術展	30.1/5(金)~1/8(月・祝)	神戸市	原田の森ギャラリー
ひょうご演劇祭	2/17(土)	市川町	市川町文化センター ひまわりホール

ひょうご日本民謡フェスティバル

開催日 9月10日(日)

会 場 新長田勤労市民センター 別館ピフレホール



参加者も高齢化し楽しみにしていた出演もできない等のアクシデントも有りましたが、継続して開催することにより、知名度が広がり観客数も増え、立ち見も出ました。天候にも恵まれましたが会場の立地の良さもあったのではないかと思われます。もっと若い人たちに关心を持って頂く宣伝の仕方も考慮が必要と思われる。

●出演団体

明石市民謡連合会・宮滝会・和集楽会・あじさい会・あゆみ会・相撲甚句会・鳳英会・玉琇会・踊り智乃会
兵庫県連合会より11団体以上団体20
個人唄 名人会より5人

兵庫県民謡連合会優勝者 4人参加

●事業運営担当

〒655-0014 神戸市垂水区大町4丁目5-14-201
ひょうご日本民謡フェスティバル実行委員会
電話 078-707-3811 FAX 078-707-3811



ミュージック・グランプリ・フェスティバル in 兵庫

開催日 9月24日(日)

会 場 県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール



このコンサートは、日本および世界各地のコンクール等で優秀な成績を収めた兵庫県在住、又は出身の優れた音楽家を広く世に紹介することを目的として開催している。本年も、各種目のトップにノミネートした演奏家に出演してもらうことが出来たので、内容的に素晴らしい演奏会にすることが出来た。大学あるいは大学院を修了した出演者は、内容の濃い世界的なレベルの演奏を披露し、高校生や小学生の出演者は年齢をはるかに超えた、優れた音楽技術と表現力のある素晴らしい演奏を披露してくれた。このコンサートによって、今後の兵庫県の音楽水準を期待させてくれる立派な成果を上げることが出来た。コンサート終了後も、多くの聴衆から演奏者、演奏内容に対して驚きと称賛の言葉、そしてこの催し自体の成果についても称賛の言葉が多く寄せられた。一方、出演者からも、このような催しがあること、そしてその催しに出演できたことへの感謝の言葉を多く聞くことが出来た。以上、このような結果から、このコンサートの目的である兵庫県の若い優秀な音楽家達を広く世に紹介することが出来たと確信している。

●出演団体

ピアノ： 岐 杏咲奈、大野 謙
ヴァイオリン： 吉村 佳莉凪、花卉 結
ソプラノ： 中西 史
テノール： 諏訪部 匠司
フルート： 幸賀 美奈
シンセオルガン： 森 球磨
伴奏： 真壁 泰江、須山 由梨、鈴木 華重子、林 朋美、
田口 純子
司会： 荻野 恵美子



●事業運営担当

〒663-8004 兵庫県西宮市下大市東町15-5
ミュージックグランプリ・フェスティバル実行委員会
電話 0798-51-2430 FAX 0798-51-2430

兵庫県交響楽祭

開催日 9月10日(日)

会 場 県立芸術文化センター KOBELCO大ホール



兵庫県内のアマチュアオーケストラ(含 弦楽合奏団)の交流と発表の場として交響楽祭を毎年1回開催し、44回を迎えた。若い世代から一般成人のアンサンブルやオーケストラの共通の場での演奏を通じて交流をはかり、ジュニア世代の演奏者を、将来一般オーケストラ活動参加へのモチベーションを高め、音楽演奏文化の底上げを図ることを趣旨として実施している。今回は加盟団体21団体から8団体が出演した。弦楽アンサンブルとオーケストラの演奏形態別に並べ演奏スタイルの違いを明確にして来場者の興味を高めるようにした。また各団体も演奏曲目を工夫し質の高い演奏を披露した。その結果、聞いてくださるお客様にも楽しんでいただけた。

●出演団体

1. 西脇小学校オーケストラ部
2. 神戸市少年少女合奏団
3. 西宮市少年少女合奏団
4. 武庫川女子大学附属中学校・高等学校オーケストラ部
5. 親和中学校・親和女子高等学校器楽部
6. 創価学会兵庫管弦楽団
7. 甲南大学文化会交響楽団
8. 西宮交響楽団

(演奏順) (司会：中野綾子)

●事業運営担当

〒666-0261 兵庫県川辺郡猪名川町松尾台3-2-4
第44回兵庫県交響楽祭ふれあいの祭典実行委員会
電話 072-766-1866 FAX 072-766-1866

アンサンブル・フェスティバル兵庫 in ひめじ

開催日 9月24日(日)

会 場 パルナソスホール



県内各地から音楽愛好家やグループが姫路に集い、日頃の練習の成果を発表する中で、アンサンブルの楽しみや喜びを共有し、その普及と地域文化の発展に寄与することを目的とする。一般公募により出演団体を募り、1次審査を通過したグループが当日ステージで演奏。優れた演奏を披露した団体には、兵庫県知事賞などの各賞を授与する。

通常の演奏会やコンサートでは、ある分野に特化した演奏が行われるが、当フェスティバルでは合唱のほか、弦楽器・管楽器・打楽器など様々な楽器によるアンサンブルが繰り広げられるため、1日で多彩なジャンルの音楽を楽しんでいただくことができた。また、幅広い世代の出演者の演奏を通して、若手を育成する地域づくりや生涯現役の重要性を市民に広く感じて顶くことができ、「音楽のまち・ひめじ」の実現に向けた取り組みを推進する本市にとって非常に意義深い催しとなつた。

●出演団体

市川中学校音楽総合部、クローバー・エコー、VアンドP、マリンバデュオ～香～、espoir、アンサンブルいかなGo★、WFM、双子ピアノデュオ堂本兄弟、甲陽園グリーンコール、しきさいず、チューバデュオ、オカリナアンサンブルEast Wind、川勝管楽五重奏団、NOKK、アンサンブルColla Voce

●受賞者

【兵庫県知事賞】市川中学校音楽総合部
【兵庫県議会議長賞】クローバー・エコー
【兵庫県教育委員会賞】VアンドP
【公益財団法人兵庫県芸術文化協会賞】マリンバデュオ～香～
【兵庫県音楽活動推進会議賞】espoir
【姫路市長賞】アンサンブルいかなGo★
【姫路市教育委員会賞】WFM
【公益財団法人姫路市文化国際交流財団賞】双子ピアノデュオ堂本兄弟
【アンサンブル・フェスティバル兵庫inひめじ実行委員会賞】甲陽園グリーンコール、しきさいず
【奨励賞】チューバデュオ、オカリナアンサンブルEast Wind、川勝管楽五重奏団、NOKK、
アンサンブルColla Voce

●事業運営担当

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
アンサンブル・フェスティバル兵庫inひめじ実行委員会
電話 079-221-2098 FAX 079-221-2419

ひょうご名流舞踊の会

開催日 10月1日(日)

会 場 神戸国際会館こくさいホール

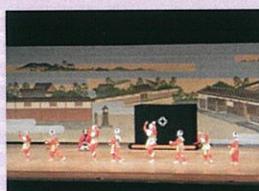


日本の伝統芸能のひとつである日本舞踊に触れていただく機会として開催。子どもから大人まで幅広い世代が出演した。番組数は昨年より少し減ったものの、企画としては次代への継承を意識し、「次代に繋ぐ伝承の美」として「復新三組鑑-傀儡師-」「恋鼓調懸闘-女夫狐-」の番組を全幕披露した。傀儡師は通常一人で人形を操りながら演じられるが、唐子(子ども)が出演するのは珍しく、貴重な機会となった。女夫狐はストーリーがわからなくても楽しめる構成で、飛んだりはねたりと動きも激しく、衣裳や舞台設営も豪華なため、見ごたえのある出し物となつた。

朝から晩まで日本舞踊を楽しんでいただけた内容であったと思っている。

●出演団体

兵庫県舞踊文化協会会員、会員所属の子どもから大人(名取り)まで、18番組



●事業運営担当

〒650-8571 神戸市中央区東川崎町1-5-7
神戸新聞社内 兵庫県舞踊文化協会
ふれあいの祭典 ひょうご名流舞踊の会
電話 078-362-7086 FAX 078-360-5519



全国手工芸コンクール in ひょうご

開催日 10月5日(木)~10月8日(日)

会 場 兵庫県民会館 県民アートギャラリー



全国からの多彩な応募作品全てを展示し、県内外から多くの方が来場され、一堂に並べられた心のぬくもりが伝わる手づくりの作品に大変満足された。

●出展数

【応募数】総数205点
紙工芸28点、布工芸55点、糸工芸36点、
工芸Ⅰ 48点、工芸Ⅱ 38点



●受賞者

文部科学大臣賞：内藤 八重子 他 特別賞17名、
優秀賞・佳作40名

●事業運営担当

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
(公財) 兵庫県芸術文化協会



音楽とダンスの祭典 in Hyogo

開催日 10月1日(日)

会 場 神戸常盤アリーナ (県立文化体育館)



県下の社交ダンス愛好家を公募し、生演奏とスタンダードのファイナリストをゲストに迎え大舞踏会を開催した。



●出演団体

- ・石原正幸、石原蘭羅
- ・アードバークダンスバンド (演奏)
- ・兵庫県ダンススポーツ連盟

●事業運営担当

〒670-0064 姫路市東夢前台3丁目115番
音楽とダンスの祭典 in hyogo 実行委員会
電話 090-4647-4500 FAX (079) 293-0297

詩のフェスタひょうご

開催日 10月8日(日)

会 場 ラッセホール



1. 講演会

講 師：平田俊子（詩人）
演 題：詩を書く時間 言葉をころがす、言葉につまづく
難解と言われる現代詩であるが、平田氏の身近な事柄に始まる作品に触れて詩を親しみのあるものと感じることができた。参加者は、県下、京都、和歌山、大阪など近畿の広い範囲から来場。詩について考え、また、詩の馴染みのない方々にも詩への理解を得た。



2. 自作詩朗読

広く県民をはじめ近畿一帯に呼びかけた。昨年より多くの応募者があり、それぞれの個性で自作詩を朗読した。朗読者は、神戸、和歌山、大阪、などから参加した。

今まで、詩を書いたことのない方々も詩を書き参加されたことはよかったです。



●出演団体

講師：平田俊子氏
朗読応募者18名



●事業運営担当

〒663-8006 西宮市段上町6-14-4
詩のフェスタひょうご実行委員会
電話 0798-53-0686 FAX 0798-53-6991

ひょうご大茶会

開催日 10月15日(日)

会 場 兵庫県公館



明治の香り漂う兵庫県の迎賓館である兵庫県公館の一般公開にあわせて実施し、県民の茶道に関する関心を高め、お茶を通じて日本の伝統文化にふれるとともに、交流の輪が広がる場を設けることを目的に開催した。

有料茶席（担当：照浪庵小笠原流、裏千家流、表千家流）では、各流派による至芸が披露された。ふれあい茶席（担当：瑞穂流）では、誰でも気軽に参加できる無料茶席として、多くの方に茶道の魅力を感じていただいた。

複数の流派の茶席を体験でき、それぞれの趣を味わえることから、茶道愛好家に好評をいただくとともに、日頃茶道に親しむ機会が少ない方にとっても、茶道に触れるきっかけをつくることができた。また、公館の優雅な雰囲気の中、茶席を通じた交流を深めていただくことができた。

● 出演団体

兵庫県茶道協会

■ 茶席担当流派

照浪庵小笠原流、裏千家流、表千家流（以上、有料茶席）、瑞穂流（ふれあい茶席（無料茶席））

■ その他の流派

武者小路千家流、藪内流、湖月菴流、御所流、小笠原流煎茶道、風韻社流



ひょうごプラスフェスティバル

開催日 10月15日(日)

会 場 いたみホール（伊丹市立文化会館）



特別招待団体として東日本大震災以降、交流の深い宮城県名取市より中学校吹奏楽部合同バンドを招聘し、東阪神地区中学校吹奏楽部合同バンドと交流演奏を行うとともに、2011年以降継続して行っている震災復興支援事業及び交流事業について、参加者、観客のみなさまに対して映像を通じて紹介し、復興支援の輪をさらに広げることができた。

また、開催地の伊丹市や周辺の東阪神地区の吹奏楽の更なる発展のために、県下の優秀団体が素晴らしい演奏、さらに関催地、伊丹市内の中学校吹奏楽部の合同演奏も披露していただいた。

客席も満席となり、東日本大震災への復興支援とともに県下の文化のさらなる発展を進めることができた。



● 出演団体

名取市中学校合同バンド、東阪神地区中学校合同バンド、伊丹市立桜台小学校、関西学院大学、神戸学院大学、川西市吹奏楽団、Family Brass あまっぶる、伊丹市立中学校合同バンド、尼崎市立尼崎高等学校、尼崎市吹奏楽団、伊丹市吹奏楽団



● 事業運営担当

〒650-0035 神戸市中央区浪花町60
神戸朝日ビル7階
ひょうごプラスフェスティバル実行委員会
電話 078-325-3006 FAX 078-325-3007

ひょうご吟剣詩舞道祭

開催日 10月15日(日)

会 場 西宮市民会館 アミティホール



吟剣詩舞道を広く理解していただくため、「ひろげよう心の輪を！」をサブテーマに県内各地の吟士、剣詩舞道家が一同に集い吟剣詩舞道祭を開催した。合吟コンクールにて日頃の練習の成果を発表したほか、優秀吟士の独吟、剣詩舞の発表、企画構成番組を行い、祭典を通じて県内吟友の友情の輪を広げ、文化の高揚と振興を大いに図ることができた。



● 出演団体

吟道撰稿流総本部、（公社）関西吟詩文化協会兵庫県連合会、日本國風流兵庫県連合会、紫洲流日本明吟会兵庫本部、日本構美流吟詠会総本部、紫曉流日本吟詠会総本部、日本国桜流詩吟頌徳吟詠会、吟道完心流本部、吟道関心流兵庫県本部、吟道哲山流興風吟詠会総本部、（公社）日本詩吟学院岳風会兵庫県連合会、吟道賀堂流総本部、吟道哲尊流総本部、吟道清峰流猪興吟詠会総本部、久坂流実翁吟社兵庫県本部、吟道瑞鳳流【16会派25団体】

● 受賞者

男子の部

優 勝 吟道賀堂流総本部

準優勝 吟道撰稿流総本部

準々優勝 （公社）日本詩吟学院岳風会兵庫県連合会

女子の部

優 勝 （公社）日本詩吟学院岳風会兵庫県連合会

準優勝 吟道賀堂流総本部（A）

準々優勝 吟道哲尊流総本部

以下、男子の部6位まで、女子の部9位までが入賞

● 事業運営担当

〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町10-11
西宮市民会館内
ひょうご吟剣詩舞道祭西宮市実行委員会
電話 0798-33-3113 FAX 0798-33-3455

兵庫県いけばな展（神戸展）

開催日 前期10月19日(木)～21日(土) 後期10月22日(日)～24日(火)

会 場 大丸ミュージアム（神戸）



大型台風が上陸するなど会期中天候にめぐまわず、来場者が例年よりも少なかった。

伝統文化である「いけばな」を鑑賞いただき、県民の皆様に少しはいやい秋の趣と心やすらぐひと時を感じていただくとともに、いけばなの魅力を伝えたいと思う。レイアウトも壁面での構成が多い中、今回は壁をとり、広々とした空間での展示とした。

今年からSNSを使っていろんな方へ発信したく「インスタグラムフォトコンテスト」を開催した。

「いけばな」がもっといろんな方へ発信され、次世代へ受け継がれていくことを願っている。



● 出演団体

兵庫県いけばな協会29流派の役員等 出版者130名

● 事業運営担当

〒650-0011 神戸市中央区浪花町5-10-1
いけばな展実行委員会
電話 078-341-7711

ひょうご邦楽の祭典 in 赤穂

開催日 10月22日(日)

会 場 赤穂市文化会館 ハーモニーホール



当日は、超大型台風21号の接近により、来場者数は予想を下回り、また急遽出演取りやめとなる団体もある状況であったが、出演団体は日頃の練習成果を大いに発揮し、来場者も日本の伝統音楽に心行くまで触れることができた。

● 出演団体

都山流尺八兵庫県支部第四地区・龍野邦楽三曲会「西山社中」・赤穂芸能文化協会「はとばっぽ」・兵庫県立相生高等学校・箏曲宮城社「松乃会」・姫路市立朝日中学校箏曲部・揖保川文化協会「菊賀会」・相生三曲協会「秋桜」・姫路市立広畠中学校箏曲部・姫路邦楽文化協会「清楽会」・赤穂芸能文化協会「清原社中」・姫路邦楽文化協会「菊保会」



● 事業運営担当

〒678-0292 赤穂市加里屋81番地
ひょうご邦楽の祭典赤穂市実行委員会
電話 0791-43-6858 FAX 0791-43-6895



ひょうご合唱の祭典

開催日 11月18日(土)

会 場 川西市みつなかホール



県内各地で活躍している合唱団体を当市に招いて合唱の祭典を開催することで、交流の輪を広げるとともに、市民の合唱に対する関心を高め、地域の文化力の向上と活性化を図るために開催した。

少年少女合唱、男声合唱、女声合唱、混声合唱の全14団体が各々実力を披露し、観客が芸術文化にふれあえたことに加え、世代を超えた幅広い交流が生まれた。エンディングでは、観客・出演者総勢500名で合唱した「ふれあいの祭典テーマソング『このまちで』」のハーモニーが、会場内に響き渡るとともに、1人1人が合唱の素晴らしさを実感することができ、兵庫県政150周年先行事業にふさわしい充実した公演となった。



● 出演団体

女声合唱団「輪声会」(川西市)、アルムエロー(川西市)、「円」女声ハーモニー(川西市)、川西メンカルコール(川西市)、女声アンサンブル エールベール(洲本市)、コールひまり(太子町)、篠山混声合唱団(篠山市)、コラス アンダンテ(朝来市)、ぶりらんて伊丹(伊丹市)、神戸男声合唱団(神戸市)、伊丹市少年少女合唱団(伊丹市)、神戸少年少女合唱団(神戸市)、合唱団 La・Lu・La(たつの市)、ヴェネルディ女声合唱団(宝塚市)



● 事業運営担当

〒666-0015 川西市小花2丁目7番2号
ひょうご合唱の祭典川西市実行委員会
電話 072-740-1117 FAX 072-755-8200



ひょうご洋舞フェスティバル

開催日 11月4日(土)

会 場 県立芸術文化センター KOBELCO大ホール



兵庫県洋舞家協会は1952年の設立以来、クラシックバレエ、モダンダンス、フラメンコの各分野が協調しながら作品を作り上げてきました。

今回は、いつも振付を兵庫県洋舞家協会所属の先生方が担当、子どもたちによるオープニングの踊りで幕を開け、クラシックバレエ「海賊より花園」、モダンダンス作品「雷鳴への連禱」を上演。県民の皆様に洋舞の幅広い魅力を知っていただく機会になったと思っています。



● 出演団体

ISバレエ・アカデミア泉、下森バレエ工房、今岡頌子・加藤きよ子ダンススペース、江川バレエスクール、大垣バレエスクール、戸本誠子バレエスクール、酒井マリバレエ・スタジオ、貢松浜田バレエ工房 バレエ学園、ショットコートバレエスタジオ、竹内みさよバレエ・アカデミー、波多野澄子バレエ研究所、バレエスタジオ bjacca、バレエ・ド・エトワール、BMBバレエ団馬場美智子アカデミー・ド・バレエ、藤田佳代舞踊研究所、船附菜穂美バレエスタジオ、山口けい子バレエスクール



● 事業運営担当

〒650-8571 神戸市中央区東川崎町1-5-7
神戸新聞社 地域活動局内
ひょうご洋舞フェスティバル実行委員会
電話 078-362-7086 FAX 078-360-5519



和太鼓フェスティバル in 兵庫

開催日 11月18日(土)

会 場 三田市総合文化センター 郷の音ホール



地域で長い間育まれてきた伝統芸能。その伝統芸能は、人々の暮らしや風土の中で育まれてきました。その一つに和太鼓があります。その魅力は、見る人、聞く人々の五感に触れ、魂を呼び起こし、いつまでも忘れる事のできない響きを持つものです。

このフェスティバルを通して、日本の伝統芸能である太鼓等の普及進行と地域の活性化に寄与するため、文化団体の交流を図るとともに日頃の活動の成果を発表する祭典を実施しました。



● 出演団体

《兵庫県太鼓連盟》 (順不同)
①北摂太鼓 (三田市)
②播磨新宮越部太鼓 (たつの市)
③別所ともえ太鼓会 (三木市)
④伊丹太鼓の会 (伊丹市)
⑤南あわじ太鼓衆「蔓」(南あわじ市)
《太鼓愛好家等》
⑥三田太鼓 (三田市)
⑦鼓美 (三田市)
⑧太鼓団体 鼓情炎 (尼崎市)
⑨和田山虎臥陣太鼓 (朝来市)
⑩三田市文化協会 (ゲスト: 三田市)



● 事業運営担当

〒669-1531 三田市天神1-3-1
和太鼓フェスティバル in 兵庫 三田市実行委員会
電話 079-559-8100 FAX 079-559-8110



兵庫県いけばな展（丹波展）

開催日 11月18日(土)～19日(日)

会場 丹波市立春日文化ホール



伝統文化である「いけばな」を広く県民の方々に鑑賞していただき、「いけばな」の魅力を伝えるとともに、鑑賞者の皆様に心の安らぎと豊かさを感じていただく。また、出版者の技術の研鑽を図り「いけばな」の普及を通じて、丹波地域のいけばな芸術文化の発展に寄与することを目的とする。

18、19日の両日にわたり「いけばな展」を開催し、市内をはじめ県内各地から多くの方が鑑賞に来られ、盛況の内に終了することができた。また、さまざまな流派から出版されたことにより、多種多様なまさに「百花齊放」の「いけばな展」を開催することができた。

●出演団体

兵庫県いけばな協会・丹波市茶華道連盟・篠山市茶花道協会



●事業運営担当

〒669-4192 兵庫県丹波市春日町黒井496番地2
兵庫県いけばな展丹波市実行委員会
電話 0795-74-1050 FAX 0795-74-2855



ひょうご俳句フェスティバル

開催日 11月23日(木・祝)

会場 兵庫県中央労働センター



広く俳句の優秀な作品を募り、俳句の創作意欲を刺激し、芸術文化活動の振興を図る事を目指して開催した。当時は会場の便利さもあり、170名にものぼる俳句を愛する参加者がつめかけ、熱気のこもる大会となった。澤井洋子実行委員会会長の挨拶に続き、事前投句の入選者の披講（発表）が行われた。引き続き澤井洋子俳句協会会长を筆頭に出席選者による講評が行われた。当日句（課題句1句、「良夜」吟行句1句一人あわせて2句投句）の選句が、当日出席の選者8名により別室にて行われた。その間の時刻を利用して牛丸好一（書道団体飛雲会会長）により、「王羲之と日本の書」が講演された。その後柿田哲朗俳句協会事務局長により、当日句の披講（発表）、表彰があり、引き続き岡部榮一、小杉伸一路俳句協会両副会長により当日句の講評が行われ、大会は盛会裡に終了した。俳句を通じて多くの人が交流でき、楽しい大会が実施出来た。

●出演団体

兵庫県俳句協会



●受賞者

- 文部科学大臣賞：森元笑子 外入賞者 14名
- 選者特選賞 14名
- 佳作 85名

●事業運営担当

〒651-1212 神戸市北区筑紫が丘5-2-10
ひょうご俳句フェスティバル実行委員会
電話 078-583-9447 FAX 078-583-9447



兵庫短歌祭

開催日 11月18日(土)

会場 淡路市立サンシャインホール



1300年の伝統を持つ短歌の普及および次世代への伝承を目的として、淡路市立サンシャインホールにおいて短歌祭を行った。

(実施状況)

応募作品 一般の部 376首、ジュニアの部 655首

計 1,031首

受賞作品 一般の部 37首、ジュニアの部 60首

計 97首

当日出席 一般の部 20名、ジュニアの部 15名

計 35名



●出演団体

オープニング 「恵比須舞」

石屋恵比須舞奉賛会

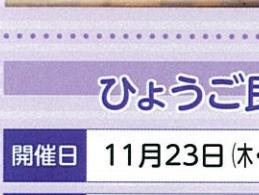
講演 「淡路島和歌の路」

影山尚之氏（武庫川女子大学文学部教授）



●受賞者

文部科学大臣賞（藤本朋世）、兵庫県知事賞（鈴木裕子、横治美久）、兵庫県議会議長賞（野田巧子、佐竹葵有良）、兵庫県教育委員会賞（山本みさよ、伊地知拓美）、兵庫県芸術文化協会賞（牧野秀子、吉田彩乃）、淡路市長賞（郡英子、日下まい）、淡路市議会議長賞（鈴木美樹、中山弥咲）、淡路市教育委員会賞（山田文、徳留日菜）、兵庫短歌祭淡路市実行委員会賞（ほか）



●事業運営担当

〒656-2292 淡路市生穂新島8番地

淡路市教育委員会 社会教育課

兵庫短歌祭淡路市実行委員会

電話 0799-64-2520 FAX 0799-64-2566

ひょうご民俗芸能祭 in やぶ

開催日 11月23日(木・祝)

会場 養父市立ビバホール



兵庫の伝統芸能を広く紹介し、地域の伝統文化を地域の文化資源として再評価し、保存・継承・活用する契機とするとともに、地域文化力向上と活性化を図る目的で「ひょうご民俗芸能祭 in やぶ」を開催した。

当時は、小雨の降る寒い日となつたが、開場前から多くの観客がかけつけ、ホールは満席となった。県下8団体が日ごろの活動の成果を余すところなく披露され、観客のみなさんはなかなか見ることができない地域に伝わる芸能の数々の魅力や熱演を満喫された。特に「養父太鼓鼓舞」による一糸乱れぬ太鼓演奏や、「神戸市立兵庫商業・神港橋高校龍獅團」の獅子10体が観客席で舞われるなど、出演者と観客が一体となって感動を味わい、楽しいひと時を過ごすことができた。



●出演団体

①兵庫県立淡路三原高等学校郷土部

②りまめじゃ楽連

③福住下打込囃子保存会

④生田神社獅子舞保存会

⑤安来おどり研究会若鷺会

⑥養父太鼓鼓舞

⑦柏原八幡神事芸能保存会

⑧神戸市立兵庫商業・神港橋高校 龍獅團

●事業運営担当

〒667-0101 養父市広谷250

養父市立養父公民館内

ひょうご民俗芸能祭養父市実行委員会

電話 079-664-1141 FAX 079-664-1363

兵庫県川柳祭 in 豊岡

開催日 12月3日(日)

会 場 豊岡市民プラザ



広く全国から作品を求め、優秀な作品の発表、表彰、講評などにより、文化活動への参加意欲の向上を目指すとともに、川柳を通じて日本の伝統文化に触れ、交流の輪の拡大を図る。

2度の作品募集では多くの応募者が得られました。厳正な審査による入賞者の決定、入賞者への表彰、作品集の発行等により、川柳創作活動の普及に寄与することができたと考えます。

- ・事前投句応募者数 一般の部 590人
ジュニアの部 2,722人
- ・当日投句応募者数 一般の部 206人



●出演団体

【事前投句の表彰式・講評、当日投句の披講・表彰式】

- ①兵庫県川柳協会 ②ふあうすと川柳社 ③時の川柳社
- ④川柳灯台の会 ⑤川柳たじま友の会 ⑥川柳元
- ⑦やしろ川柳会 ⑧八千代川柳教室 ⑨川柳さんだ
- ⑩神戸川柳協会

【アトラクション】

たんなん落語笑年団



●受賞者

事前投句（一般的部）《文部科学大臣賞》今中多津子《兵庫県知事賞》有岡敏晴、伊達都夫、矢吹我楽《兵庫県議会議長賞》山崎三千代、今西慶太郎《豊岡市長賞》大黒政子《豊岡市議会議長賞》岩本時江《兵庫県芸術文化協会賞》片岡隆子《豊岡市実行委員会賞》堀元世津「ふあうすと川柳社賞」川崎明夫《時の川柳社賞》両川洋々《朝日新聞社賞》尾和美《産経新聞社賞》萩原典呼《神戸新聞社賞》西村嘉浩《読売新聞社賞》山辺和子（ジュニアの部）《兵庫県知事賞》中井啓斗《兵庫県教育委員会賞》島川新《豊岡市教育委員会賞》水本柴月《毎日新聞社賞》鷲尾薫大《兵庫県川柳協会賞》大富雪枝

当日投句《兵庫県川柳祭豊岡市実行委員会賞》 ■ 「蟹」…田中章子、長島敏子、安部美葉 ■ 「牛」…浜知子、岡田篤、山辺和子 ■ 「雪」…長島敏子、橋田秀穂、安部美葉 ■ 「菴麥」…みぎわはな、原田登志恵、橋田綾子 ■ 「興す」…上田ひとみ、末盛ひかる、堀正和

●事業運営担当

〒668-8666 豊岡市中央町2-4 豊岡市地域コミュニティ振興部文化振興課
兵庫県川柳祭豊岡市実行委員会 電話 0796-23-1160 FAX 0796-29-0054

ひょうご演劇祭

開催日 2月17日(土)

会 場 市川町文化センター ひまわりホール



2月17日(土)市川町文化センターひまわりホールにおいて、ひょうご演劇祭、劇団道化座公演「スホの白い馬」を開催しました。県民文化普及事業の一環として、演劇を通して市川町だけではなく、近隣市町にも広く文化の普及振興を図ることを目的としています。市川町では演劇を実施することが少なく、演目の「スホの白い馬」は小学校の教科書に掲載されたことのあるモンゴル民話でもあり、町内外から幅広い年齢層の方に鑑賞いただきました。舞台の上で演じられる様子や、舞台美術、照明や音響の効果など生で感じ、感動していただけたと思います。ただ、年齢制限がなかったこともあります。小学生未満の方にとっては少し難しい内容でしたが、演劇がどういうものであるかということを知る良い機会であったと思います。



●出演団体

劇団道化座



●事業運営担当

〒679-2315 兵庫県神崎郡市川町西川辺175
ひょうご演劇祭市川町実行委員会
電話 0790-26-1010 FAX 0790-26-0237



兵庫ふれあい美術展

開催日 1月5日(金)～1月8日(月・祝)

会 場 原田の森ギャラリー



兵庫ふれあい美術展は、新たな美の創造と世代や分野を超えた人々の交流の場として、美術の創作活動に親しむ人々の作品（日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真）を公募・展示し、美術鑑賞の機会提供と積極的な創作活動を促進することができた。



●出演団体

【応募数】

〈日本画〉36点 〈洋画〉234点 〈彫刻〉4点
〈工芸〉38点 〈書〉61点 〈写真〉63点 合計436点



●受賞者

《兵庫県知事賞》（日本画）石田理登子、（洋画）島田勝、（彫刻）常石孝子、（工芸）石田悦子、（書）山本彩華、（写真）石田泰彦
《兵庫県日本画家連盟賞》（日本画）藤岡千代美《兵庫県美術家同盟賞》（洋画）福田秀行《兵庫県彫刻家連盟賞》（彫刻）古川直人《兵庫県工芸美術作家協会賞》（工芸）岩部幸夫《兵庫県書作作家協会賞》（書）濱田聰雨《兵庫県写真作家協会賞》（写真）大崎眞之介《兵庫県議会議長賞》（日本画）福岡正、（洋画）岡田俊彦、（工芸）野村由美、（書）西藤順子、（写真）七五三良幸《兵庫県教育委員会賞》（日本画）森本俊明、（洋画）野村猛、（工芸）長谷川千賀子、（書）高嶋苑、（写真）武村晴人《（公財）兵庫県芸術文化協会賞》（日本画）小林素子、（洋画）本多守、（工芸）ふじた綾智、（書）宮本義夫、（写真）櫻木康司《朝日新聞社賞》（洋画）中尾葉子《神戸新聞社賞》（洋画）大谷頼治《産経新聞社賞》（洋画）吉野英子《日本経済新聞社賞》（洋画）堀井教子《毎日新聞社賞》（工芸）西村昇平《読売新聞大阪本社賞》（書）西村美由紀《NHK神戸放送局長賞》（写真）前田弘志《サンテレビ賞》（日本画）岡田正弘《ラジオ関西賞》（洋画）笹谷太郎
入賞作品36点 佳作作品32点 合計68点



●事業運営担当

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
(公財)兵庫県芸術文化協会

－ふれあいの祭典－県民文化普及事業

ふれあいの祭典は、平成元年より「交流と共生」を基本理念に、多くの県民の皆様のご参加をいただき、県内の文化振興と県民の感動と交流の輪を広げてきた。

平成20年度からは、こうした成果を地域に定着・発展させていく必要性から、開催地域が中心となり音楽、舞踊、演劇、美術、伝統芸能、文学等の県民の多彩な文化活動の発表の場として、また、身近な場所で県民が芸術文化に親しみ、交流の輪を広げ、地域文化の裾野を広げる場として、県内各地で－ふれあいの祭典－県民文化普及事業を開催している。

－ふれあいの祭典－県民文化普及事業HP

<http://www.hyogo-arts.jp/fureai/>

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県芸術文化協会

文化振興部事業第1課

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4-16-3

☎078-321-2002

E-mail sinkoubu@hyogo-arts.or.jp